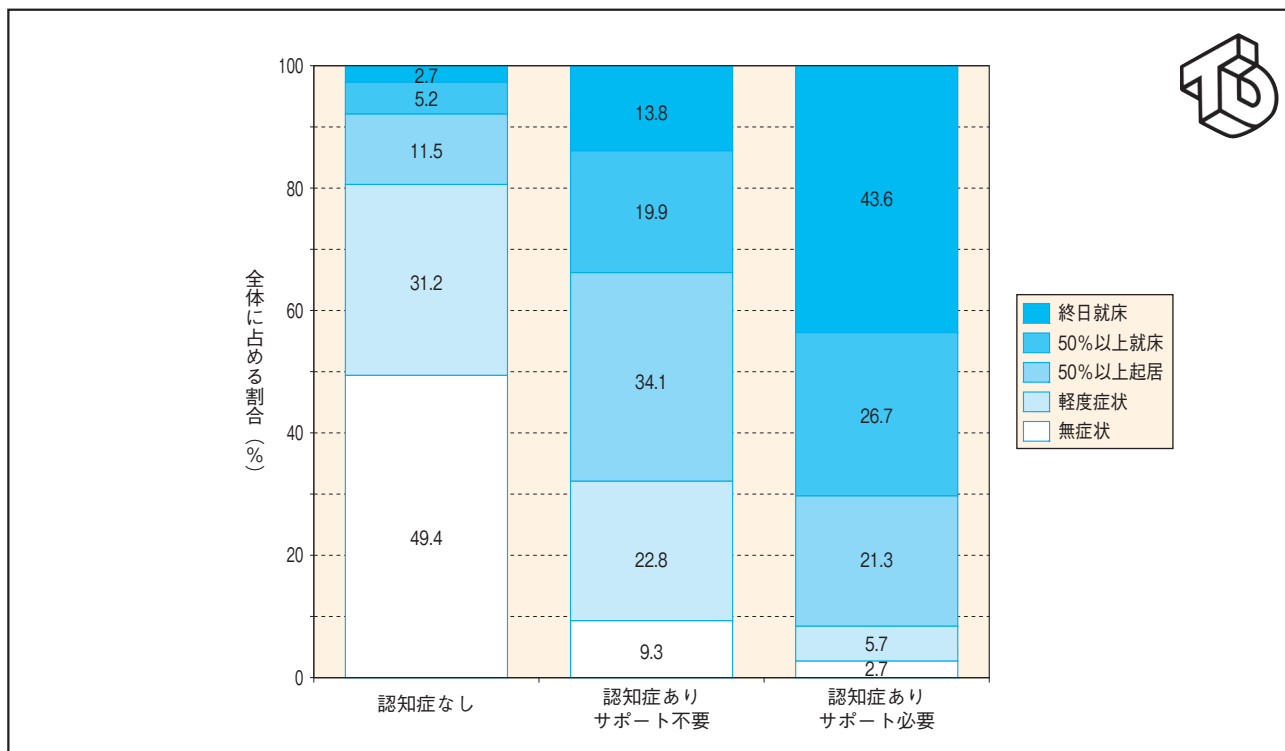


5) 生活活動度

(3) 認知症の有無と日常生活活動度 (図表58)



生活活動度 認知症別 (施設血液透析患者)

認知症	無症状	軽度症状	50%以上起居	50%以上就床	終日就床	合計	不明	記載なし	総計
なし (%)	88,741 (49.4)	56,048 (31.2)	20,613 (11.5)	9,391 (5.2)	4,834 (2.7)	179,627 (100.0)	728	3,137	183,492
あり (サポート不要) (%)	842 (9.3)	2,071 (22.8)	3,095 (34.1)	1,804 (19.9)	1,252 (13.8)	9,064 (100.0)	34	120	9,218
あり (サポート必要) (%)	313 (2.7)	662 (5.7)	2,473 (21.3)	3,100 (26.7)	5,053 (43.6)	11,601 (100.0)	97	132	11,830
合計 (%)	89,896 (44.9)	58,781 (29.3)	26,181 (13.1)	14,295 (7.1)	11,139 (5.6)	200,292 (100.0)	859	3,389	204,540
不明 (%)	184 (14.5)	142 (11.2)	198 (15.6)	138 (10.9)	608 (47.9)	1,270 (100.0)	1,307	14	2,591
記載なし (%)	662 (31.3)	845 (40.0)	324 (15.3)	132 (6.2)	150 (7.1)	2,113 (100.0)	8	42,799	44,920
総計 (%)	90,742 (44.6)	59,768 (29.3)	26,703 (13.1)	14,565 (7.2)	11,897 (5.8)	203,675 (100.0)	2,174	46,202	252,051

患者調査による集計

解説

施設血液透析患者を対象とする認知症の有無とADLに関する集計結果では、認知症のある患者でこれのない患者よりも明らかにADLの低い患者が多く認められた。更に“認知症あり”とされた患者の中では、“サポート必要”とされた患者においてこれが“不要”とされた患者よりもADLの低い患者が多く認められた。